



2014ツール・ド・フランス さいたまクリテリウムの コースが決定！

本年もさいたまクリテリウムが開催されます。
開催日は、平成26年10月25日(土)。名称、コースは以下の通り決定。
さいたまスーパーアリーナ内をコース設定した。
有料観客席の設置も予定。距離も約2.7kmから約3.1kmへ延長される。

名称	2014ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム (2014 Le Tour de France SAITAMA CRITERIUM)
主催	さいたま市
共催	埼玉県、さいたまスポーツコミッション、 (公社)さいたま観光国際協会、 A.S.O. (Amaury Sport Organisation)
日程	平成26年10月25日(土曜日)

小柳よしふみの地域活動



復興ボランティア活動@陸前高田市
緑と憩いの場所作り



久保田副市長を訪問@陸前高田市
復興の現状を伺い、義援金と図書を寄付



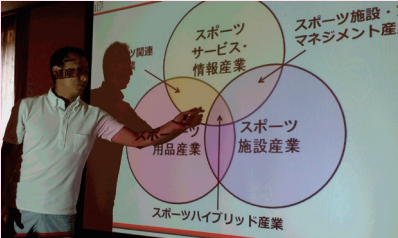
うなぎ祭り
すっきり定着し、大勢で賑わいました



荒川自転車道の視察
サイクルステーションの候補地を含め試走



中山道みこし渡御
激しい豪雨のため、思い出に残るみこし渡御に



スポーツツーリズムの研修視察@札幌市
スポーツコミッションの在り方を考える

浦和駅周辺開発も進む



北側の東西通路も完成し、
行き来が出来るようになった。



東口駅前広場の整備も進んでおり、
平成26年中に完成予定。

小柳よしふみ

小柳よしふみ 事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233
E-mail info@koyanagi.jp ホームページ <http://koyanagi.jp/> ブログ <http://ameblo.jp/y-koyanagi/>

大きな壁を乗り越えた さいたま市政！

～大宮区役所建て替え問題が前進～

梅雨も明け、暑い日が続いておりますが、皆さまにおかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか？台風やゲリラ豪雨など天候が急変する季節でもあります。どうかしっかりとした備えをし、暑い夏を健康でお過ごしいただきますようお願い申し上げます。

さて、7月11日に6月定例会も終了いたしました。大きな懸案事項であった、大宮区役所移転に関する県との土地交換に関連する議案も可決となりました。これにより、大宮区役所の建て替え事業も進むことになります。さいたま市政は、大きな壁を乗り越えました。

本定例会は、計47議案が可決・承認・同意されました。去る2月の大雪被害に対する損害補償の他、諸資材の高騰や公共工事労務単価の上昇に伴う契約金額の変更議案が7件もありました。契約不調にもつながり、同様の状況が後も続く可能性があるため、今後の動向には十分注視していく必要があります。

また、平成27年度から実施予定の子ども・子育て支援新制度関連の条例整備も進められました。本市では、待機児童の解消に向けて、保育の受け入れ枠の拡大をする一方、教育水準や保育の質の維持に力点をしています。国の財政支援も受け、家庭的保育や小規模保育など、地域型保育の充実も推進されます。

これから秋に向けて、地域でお祭りも盛んに行われることと思います。盛り上げて頂くだけでなく、多くの方とお互いに顔を合わせて、地域の助け合いがスムーズにいくよう頂けると良いと考えます。

まだまだ、暑い時期が続きます。水分、睡眠、食事をしっかり摂っていただき、この季節を快適にお過ごしください。



浦和っ子

- 昭和40年(1965年)8月27日生まれ A型
- 浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高、慶應義塾大学商学部卒業。
- 埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23年5月よりさいたま市議会議員(浦和区)。
- まちづくり委員会(副委員長) 決算行政評価特別委員会



毎月第3日曜16時から浦和駅西口駅頭でお伝えしています。

さいたま市TOPICS

- ### 1. 浦和駅周辺開発

(関連記事 中面・裏面)

仲町通路が開通し、東西をフラットに行き来する通路が確保された。また、東口駅前の整備も進んでおり、今年度中の完成を予定している。西口の駅ビルなどの工事は、工事費高などの影響で遅れている。
- ### 2. いじめ防止対策推進条例の制定

小中学校における生命尊重教育など、いじめの防止対策に取り組んできた。本条例は、市などの責務と役割を明確にし、いじめ防止のための基本事項を定める。基本指針を策定し、関連団体とのネットワークの構築や、いじめのない学校づくりのための推進委員会が設置される。
- ### 3. 大宮区役所建て替え問題

(関連記事 中面)

現状、震度6強の地震で倒壊するとの診断がでている大宮区役所。平日一日平均800人が利用し、500人が働く建物への対策は、急務であった。今般、財産交換に関わる議案が成立し、遅れていた事業がようやく進展することとなる。
- ### 4. 大宮西高校の中等教育学校への移行問題

(関連記事 中面)

平成31年度から完全中高一貫6年制の中等教育学校の設置が発表された。現計画では、大宮西高校の生徒入学は平成29年度に一旦停止、平成31年度から中学生1期生が入学の予定。現在、生徒、保護者から計画見直しの要望が出ている。

第13回市政報告会 入場無料 ご来場をお待ちしております！

日時：平成26年8月31日(日) 18:30～19:45
会場：浦和コミュニティセンター 第14集会室

浦和パルコ10F

小柳よしふみ事務所

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F
TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233

E-mail info@koyanagi.jp ホームページ <http://koyanagi.jp/> ブログ <http://ameblo.jp/y-koyanagi/>



小柳よしふみが本会議質問に登壇！

1 さいたま市の財政について 市の歳入のありかたについて

Q 中長期の中で、どの財源からどのくらいの歳入を確保するのかというビジョンはあるのか？また、現状本市はどのくらい借金が可能か？本市として独自の基準を持っているのか？見解を伺う。

A 行財政改革を推進し、各種財政指標やプライマリーバランスに注目。企業誘致の推進、子育て支援、医療の充実などにより、選ばれる都市となり、安定的な財源確保を図る。地方債の借入限度額の基準については研究する。



小柳の視点

この街は何で財源を確保するのかという視点は、不可欠のもの。これは、市の施策や事業の選び方、その強弱にも関係する。また、市としての借り入れの限度額をしっかりと示すことも大事。

2 スポーツ、自転車を活用した市政の推進について

さいたまクリテリウムの市政の他の施策への効果、特に、地域経済への効果について



Q さいたまクリテリウムは、オールさいたま市民のイベントにし、市政の様々な施策との連携や相乗効果を出して行くこと、特に、地域経済への波及効果は重要。本年度の取り組みについて問う。また、年間を通じて活動できる予算措置の手段も必要。この点についての見解を問う。

A 単なる自転車レースというだけでなく、自転車を活用した総合的なまちづくりに大きく寄与するシンボリックイベント。様々な施策との連携、相乗効果を上げ、市域全体に人の流れを生み出し、経済効果の波及に取り組む。前年度から準備を行う必要性も認識しており、予算措置に関して検討する。

小柳の視点

さいたまクリテリウムを市民全体のイベントにして行く仕掛けが重要である。現状、予算成立後から半年後の開催という準備期間のなさが問題で、対策が必要。本来、今年の開催時には、翌年の開催概要の発表ができる形が望ましい。

荒川サイクリングロードなどでの拠点サイクルステーション設置について

Q 荒川サイクリングロードでのサイクルステーション設置を！荒川サイクリングロードは、県内外の多くの方が利用しているサイクリングロードである一方、基本的な設備のなさが指摘されている。自転車のまちに相応しい快適な環境作りのために、サイクルステーションの設置を求める。

A 自転車ネットワーク計画と連携したレクリエーションルートでもあり、機能として必要と認識。必要な規模、設置場所などについて精査したうえで、設置に向け検討する。

小柳の視点

この自転車道は、重要な地域資源である。さいたまクリテリウム他、自転車を活用した市政推進、地域活性化のための情報発信基地としても有益と考える。

公園整備促進へ向けた 新たな推進策を求める

まちづくり委員会から

Q 土地所有者にとって公園整備の促進へ協力するメリットが少なく、マンション業者等への売却が進む傾向にある。市街地における公園整備が進んでいない。新たな推進策を求める。

A 今年度中を目途に、公園用地取得の継続的实施のために要綱を作成。公園空白地域も再定義し、地図などで明示する。土地所有者にとってのメリットとなる新たな制度などについても調査、研究する。



6月定例会一般質問から

3 魅力と活力あるさいたま市の まちづくりについて



浦和駅西口 南高砂地区の開発の進行と今後の支援について

Q 浦和駅西口南高砂地区の開発の今後の支援は？
建設コストが急騰し、事業の採算性の確保や商業テナントの誘致が課題となっている。今後の新たな支援策、特に、企業誘致と絡めた、市としての支援策を求める。

A 組合と情報共有しながら指導、助言とともに必要な財源確保に努め、積極的な支援を行う。保育施設などニーズの高いと思われる施設の導入に関しては、組合と協議し検討する。

小柳の視点

大規模事業の実現には、行政の支援も重要。保育施設やオフィス、賑わいを創出できる公共施設など、状況に応じて組合と協議し支援することも必要。

葬祭場建築紛争における行政の役割について

Q 葬儀場建築に関する行政の役割について問う。
業者、市民のお互いが納得できるような話し合いの場が十分に確保されず、紛争に繋がっている例がある。行政がもっと行司役を果たせる仕組みや、紛争を未然に防止するための要綱改定も必要ではないか？

A 紛争の例を把握している。要綱が制定され11年がたち、その後に制定された他市の要綱にはより具体的な定めがあるものが多い。状況を把握し、関係各局と連携し、要綱の改正も含め調査検討する。

小柳の視点

事業所が出来るのは、街への民間からの投資であり、雇用も生まれ喜ばしいこと。市民、企業双方にとって、必要以上の混乱を避ける必要がある。制定から11年たっている要綱の改定も必要。

その他の
質問項目

3 世代家族による子育ての推進について

小柳の視点

保育施設の整備は必要であり、ここ3年の定員増は、730人、842人、672人。ただし、この間の待機児童数は、126人、117人、128人で、解消には至っていない。高齢者対策、教育的効果なども見込める、新たな視点からの施策が必要。



大宮西高校の中等教育学校への改編について

小柳の視点

生徒たちにとっての唯一の母校であるということを忘れてはいけない。生徒や保護者に対しての説明や今後の進め方については、より丁寧にする必要がある。



大宮区役所の 建て替え計画が進む

新区役所の建設予定地となる県大宮合同庁舎と、大宮区役所別館敷地の交換議案が成立。土地の交換と価額の差額の約13億4,600万円を市が支払う。区役所の建て替え計画だけでなく、市民会館おみやや現区役所なども含め、広いエリアでのまちづくりの前進になる。平成27年度の予定は、ずれ込む。

高戸荘の建て替え計画



皇山町で老人いこいの家として親しまれてきた高戸荘は、耐震性の問題があり複合施設として検討中であった。この度、保育所とシニアサロンとの複合施設として計画が進められる。8月中を目途に業者選定。平成28年4月に開所予定。